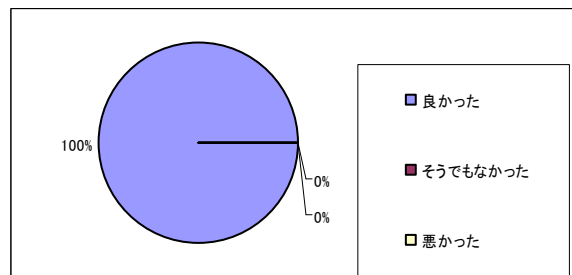


平成20年度「傾聴講座」アンケート結果

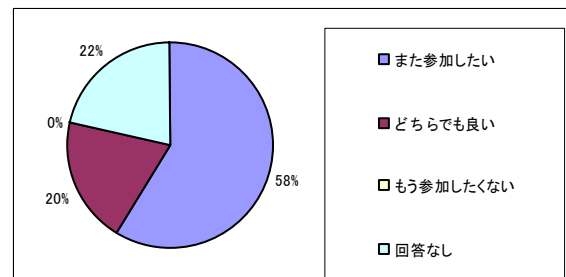
回収枚数:46枚

① 今回、講座について(○をつけてください)

- A 良かった (46)
- B そうでもなかった(0)
- C 悪かった(0)



- A また参加したい(27)
- B どちらでも良い(9)
- C もう参加したくない(0)
- ※ 回答なし(10)



② 今回、この講座を受講して……(ご自由に感想をお書きください)

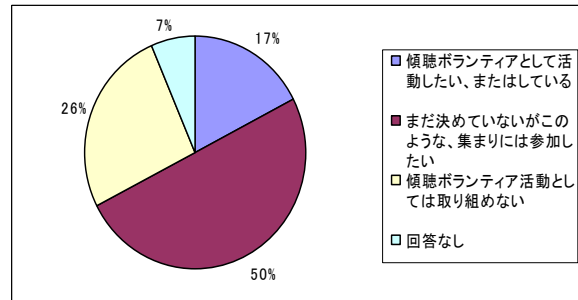
- ・ 具体的なやりとりの実習をもう少し沢山できたらよいなと思いました。傾聴のイメージが持てるようなどういう対応の仕方があるのか、投げ方があるのか、デモ的なやり方も見たかった。時間がない中、仕方がないとも思いました。
- ・ 傾聴ということは難しい、でも聴いてあげるといことはとても自分にとって勉強になりますし、楽しいです。少しでも人の役立つことができたらと思います。
- ・ 人の話を聞く(聴く)ということをもっと考えて行けるようにする。今まで、先に結論を言っていたようであり、考え方を直すきっかけになると思いました。
- ・ 傾聴は思っていたとおりのことだった。改めて落ち着いて聴くことの大切さが判った。
- ・ 聴くということは難しいと感じました。
- ・ 助言をしないという聴き方、とても参考になりました。「傾聴」は何回も練習・体験して徐々に身につくことを思いました。
- ・ 傾聴の意味が少し理解できました。『この葉が川を流れる様に』、本人の力で解決するような声掛けが必要なのだと知りました。

- ・ 傾聴について詳しく聞いたことがなかったので、とても興味深く参加させて頂きました。傾聴の基本を学びよかったです。日々の仕事や、生活に活かして行きたいです。傾聴は難しいですね！つい解決策を指示、提案してしまいそうになります。相手が相談しても物足りないと思わず答えを導き出すのは本当に難しいです。
- ・ 聴くことに関して何となく判っていたけど、講座を受講してなおよく判りました。聴くことは難しいなと思いました。
- ・ 傾聴の意味、難しさが判った。話すことによって、心がほぐれたらよいと思うので聴くことは大切にしたい。
- ・ 職場で活かせればよいと思う。
- ・ 聴くことの大変さが判った。
- ・ まだ傾聴という言葉が十分に理解できていないように思いますが、日々の対人関係にとっても大切なことだと感じました。何気なく人様と話をしているのが少し恐ろしくなりました。
- ・ 頭では判っていても実際の相談でそのようにできるのか、ロールプレイをしながら不安に思った。
- ・ 傾聴の正しい意味が少し判りました。
- ・ 傾聴の難しさが改めて判った。研修だから仕方がないかも知れないが、ロールプレイで明らかに回答を要する場面でも聞くことに拘るのはどうか？講師の流れに沿ったロールプレイをもう少し見てみたい。
- ・ ゆっくり、じっくりと人の話を“聴く”ことは自分自身に余裕がないとだめだと思いました。話の途中での相づちが難しい。
- ・ 何回か講座に出席させてもらって相づちの種類、タイミングを身につけたいと思いました。
- ・ 友人としての相づち“聴く”目的を持って聴く違いの難しさが判ったかな。
- ・ 傾聴はいつも大切だと思っています。グループワークはいつも苦手ですがやって見ると新しい出会いや色々な経験の人と会えてよかったと思います。傾聴はよいのですが、自分の気持ちを決めかねている人が多く困ることが多い。「時間ぎれ・・・」と感ずることも多いです。相づちの難しさを感じました。
- ・ 新鮮でした。以前、傾聴ボランティアの方の主催により施設内研修で体験したことがあります。きっちり基本を押さえられて良かったと思います。
- ・ 金魚鉢のやり方は初めてで厳しい意見も出てよかった。
- ・ 聞き手として、バラエティ豊かな相づちが今もどのようなものがつかめません。自分が聞き手として、どのようなタイプか判ったように思う。
- ・ 頭で判っているつもりでも実際は難しい。言葉の裏にあるものを見極めることは、訓練？体験？関心をもって受け止めようとする気持ちだけで傾聴ができるとは言えない。
- ・ 時間が短かった、これを機に体験編から次は入門編のような内容に深めて頂けたらと思います。まなざしを向けるということの大切さと難しさに気づかされました。普段の仕事の中で、利用者の生活課題に対して今決めないといけない、今解決しないといけない時この傾聴を忘れがちになると感じました。
- ・ 傾聴の難しさをとても感じました。

- ・ とても大変なことなのだけれど、判りやすく傾聴の大切さをご指導いただきました。
- ・ とても判りやすく講義をして頂いて勉強になってよかったです。傾聴と言うことの難しさ（奥にあるもの）を改めて思いました。人とのコミュニケーションのとり方にさっそく役立てて行きたいと思います。
- ・ 相談を受ける立場で仕事をしているため答えを求めてしまう傾向があるが、傾聴講座を受講し相手との距離、態度、相づちの打ち方をともに考えることを勉強できた。
- ・ 今日は、私にとって入口のところだけを教えて頂いたという感じで、まだまだ深めて行きたいです。
- ・ 人権相談を受けたりすることがありますが参考になりました。
- ・ 相手の気持ちに寄り添う気持ちが大切、話し手に対しての間の取り方に対してのことが問題だと思う。
- ・ 改めて普通のことが難しいことが気づかされる。
- ・ 聴くことの難しさに気づきました。人の気持ちに寄り添う大切さを学びました。
- ・ 相手が話しやすく聞いてほしいと感じるように聞いてあげるのは難しく感じた。
- ・ 相手の気持ちに寄り添うことの大切さを改めて感じた。
- ・ 常に相談を受ける職業であるが、傾聴の難しさを再確認できた。つつい指導を入れている関わりが多いかたと自分の仕事を振り返ることができた。
- ・ 人の話の聞き方の難しさを感じた。相手が何を話したいのか、何を求めているのか何時も考えさせられている。
- ・ 実際に、実習してスーパーバイザーの方もおられてよい実習だったです。人権尊重とまなざしを忘れないで生活したいです。
- ・ 参考になりました。
- ・ ヘルパーの資格を取得し、施設にて仕事をする上で、又お年寄りの言葉のやり取りをする上でとても勉強になりました。傾聴の難しさに対面しながら仕事をして行きたいです。
- ・ とても勉強になった。実践はとても良かった。聴くことの難しさを実感したし、もっともっと学びたいと思った。
- ・ 傾聴の難しさを知り相談の中で、聞き手は話しての答えを出すのではなく答えを話して導けるように「ヒント」を与えることを学んだ。
- ・ 自身の知っている知識に加え、ロープしないと判らない。判らなかったことも知ることができた。（傍観者側の感じ方と聞き手、話しての姿勢が自分では気をつけているつもりでも感じ方が少しずつ違うことを知った）傍観者側、話しての感じ方が違う場合もあるかも知れないと常に気にかけることも大切だと感じた。
- ・ ロールプレイが良かった。「道具」を上手に使い、より自分を表現したい。自分の日常的な思考が問題解決直行思考になっていると改めて感じた。相手の存在を受け入れることの全てのドアに実感した。

③ これからのあなたの活動について(○をつけてください)

- A 傾聴ボランティアとして活動したい、
またはしている(8)
- B まだ決めていないがこのような、
集まりには参加したい(23)
- C 傾聴ボランティア活動としては取り組み
ない(12)
- ※ 回答なし(3)



③これからのあなたの活動についての感想から

- ・ 傾聴ではないが、現在相談員をしています。本当に傾くだけで、相手に納得してもらえたか？ 終わった後で考えさせられることばかりです。
- ・ 現在、立場上いろいろな相談を受けることがありますが、何時もしっかりと耳と心で聞く難しさを感じています。これからも機会があれば勉強して行きたいと思います。
- ・ 日々の仕事・家庭で忙しく、ボランティアはできません。
- ・ 仕事上傾聴しているつもりだったのが、今回の学習で再確認できました。
- ・ 日常生活の中で活かせるらしい。
- ・ 私も身障者相談員をしています。私自身年齢を重ねて読み聞かせ等のボランティアを始めているのですが、生涯のスローライフとして続けて行きたいと思います。
- ・ 傾聴ボランティアには参加できないが、仕事に活かしたい。

④ 他に、地域の中で活動や、ボランティア活動として取り組んでみたいこと、学習してみたいこと、知りたいことなどがありましたらお書きください。

- ・ こういった講座は自分のためになるので、又やって欲しいと思います。
- ・ 地域活動は、色々としています。今は思いつきません。
- ・ 経験したことがないことは聴くことで終りそうで、もっと経験を積まないと……。
- ・ 京丹後市内や、近辺にボランティア活動をしておられるところがありますか？ あれば活動の様子が知りたい。
- ・ 高齢者と若いお母さんたちの気持ちが読み取れたらよいなと思います。
- ・ 話し方講座もやってもらいたいです。
- ・ ホントによい事を想像できるような。
- ・ 傾聴は難しいと思うけれど苦しんでおられる方々に少しでも役立てれるように勉強して行きたい。
- ・ いのちに関わるような話ならまだまだ、聞き手として勉強しなければダメだというのが今の自分です。人の話を聞くことになかなかまぐできない自分なので、今回参加させていただきました。又、機会があれば参加したいです。
- ・ 高齢者(余り元気でない)の話し相手。

- ・ 地域の村づくりに参加すること。
- ・ 赤ちゃんを抱えた母親、初心者の方や幼児・小・中・高学生の子育て真最中のお母さんに寄り添い悩みなどがあればお聴きしたりしてこんな私でも力になればと思っています。
- ・ 今は自分のことで精一杯、ボランティアをする時間がありませんが学習を続けて今日の気持ちを持続して行きたいです。
- ・ 福祉活動等で活かしたいと思います。
- ・ 話の中で相づちのタイミング力量により、聞き手の印象が感じられ聴く雰囲気づくりを学んでみたい。又、電話での「もしもし」の一言はどういった感情なのか知りたい。